

KOCHI 2013 ROTARY 2014 CLUB SINCE 1937



2013-14年度国際RIテーマ

週報



Weekly report 第3139回 2013年8月27日 2013年9月3日発行

● 会長挨拶

皆さんこんにちは。今朝は大分涼しくなりまして、このまま涼しくなればいいがなと。久しぶりに昨晩はクーラーもつけずテレビをゆっくり見ました。

昨日は、北RCの32周年の夜間例会でした。毎年恒例で、会長、幹事が案内をいただいているようですが、高知RCの会長として外で挨拶するのは、非常に緊張して大事なことを言い忘れました。いらんことばかり言うて、10月3、4、5日の地区大会をよろしくと言うことがコトトリ抜けていました。けれど、乾杯の音頭を前田幹事がした時に、ちゃんとフォローしてくれて、さすが幹事だと思いました。



この土日、原宿でスーパーよさこいが開催され、私も行ってきました。お天気を少し心配しましたが、うまいこと雨も降らず、踊りも無事に終了しました。また、東京土佐会では、毎年8月最後の土曜日に渋谷の祿保希(ねぼけ)で昼2時から行うこと、永久幹事に帝国データバンクの小川さんになってもらうことが決定しました。高知RCに入会していた方々が中心ですので、通勤族の方が東京に帰られても、この土佐会に参加していただきたいと思います。また、3カ月ぶりに野原さんともお会いして、よさこいも一緒に見て本当に楽しい時間を過ごしました。野原さん曰く「高知での生活は童宮城みたいだった。東京に帰って現実の世界でしんどい。また、高知へ行きたい」とのことでした。



高知クラブが心を1つにして支える関 裕司ガバナー

8月23日 徳島県知事訪問

■活動報告他

- ・8月23日(金) ガバナー公式訪問/小松島RC
- ・8月23日(金) 徳島県知事訪問
- ・8月26日(月) ガバナー公式訪問/鳴門RC
- ・8月28日(水) ガバナー公式訪問/阿波池田RC
- ・8月29日(木) ガバナー公式訪問/徳島RC
- ・8月30日(金) ガバナー公式訪問/徳島東RC
- ・9月 3日(火) ガバナー公式訪問/鳴門中央RC



■本日のプログラム [9月3～6日]

グループ夜間例会 18:30～ 高知サンライズホテル

会 長	広 末 幸 彦
副 会 長	西 山 彰 一
幹 事	前 田 道 雄
副 幹 事	吉 澤 文 治 郎
会報責任者	小 笠 原 晃 男

● **ロータリーソング** 「ふるさと」

● **今週のピアノ曲** 「グリーンスリーブス」 ピアノ演奏：山内りり会員

● **来訪ロータリアン**

高知東RC 永野健生氏

● **お客様**

長期交換派遣学生	岡林そらさん	長期交換受入学生	Eva Gleizer さん
〃 お母様	岡林美和さん	火曜会	佐竹真紀さん



◆ **長期交換受入学生紹介**

◎カウンセラー 永野 健生氏

エヴァさんは、5230地区から長期交換学生として派遣され、スポンサークラブはフレズノRCです。1997年6月生まれの16歳。フレズノ郡サンガー出身で、フレズノ州立大学付属高校（全米優良高校第35位）の2年生。ラテン語と音楽を重視する教育方針の学校です。一部大学の授業も履修可能で、エヴァさんは歴史のクラスを1科目履修しています。テナーサキソホンを5年間練習して演奏クラブに所属。必修科目以外に演技や演劇をとっていて、土佐女子高校では1年のクラスに入ります。

お父さんは太陽光設備の販売、お母さんは空港勤務しており、3つ下の弟さんがいます。お母さんの仕事の関係で海外旅行の経験が多く、それが日本への留学への大きなきっかけとなったそうです。日本語は今まで週1回、4年間習っており、スピーキングはgoodという評価です。日本のマンガやアニメが大好き。食べ物は卵そのものは少し苦手だけれど、いろいろトライする気持ちはあるそうです。

交換学生の経験を終えれば、将来、自分のしたいことについて、もう少ししっかりした考えができるのではないかということです。

◎Eva Gleizerさん

はじめまして、私の名前はEva Gleizerで、16歳です。アメリカのフレズノから来ました。

長い間、私は日本に来たかったです。ロータリーのお陰で来ることができました。これからの1年間、頑張って日本のいろいろのことを勉強します。よろしくお願いします。

● **帰国報告** 伊丹由美会員

8月1日から23日まで、短期交換学生を連れてニュージャージーに行ってきました。生徒たちはみんなお行儀がよく、ここ数年ではベストであると誉めていただきました。事故と言ってもスマートフォンの置き忘れが2件程度で、非常に穏やかで天候にも恵まれたいい3週間を過ごすことができました。

日本でバックアップをしてくださった皆様方のおかげです。本当にありがとうございました。



● **ゲストスピーチ**

帰国報告

長期交換派遣学生 岡林 そら さん

皆さん、こんにちは。2012-13年度まで、アメリカカリフォルニア州、フレズノ市の近くにある小さな町、カーマンに1年間、交換留学に、このロータリーのプログラムを通して行かさせていただきました。今振り返ってみると、この1年は自分の未来の扉を開くカギ



であったと確信しています。

私はカーマンハイスクールに通っていました。クラスは体育、音楽、環境科学、数学、あと3つのELDクラスをとっていました。ELDは英語を第2言語として学んでいる学生達のためのクラスで、ほとんどがメキシコ、インド、イエメンから移住している人たちです。教室にはいつもスペイン語、ブンジョビ、アラビア語、日本語も飛び交っており、本当に素敵で楽しいクラスでした。

当初、全ての授業に全くついていけず、先生が出す課題にさえも誰かの助けを求めていました。そんな私にクラスメートや先生方は本当に優しく、時にはお昼休みが始まっ



でも丁寧に私ができるまで教えてくれました。皆さんの助けがあり、最終的に全てのクラスの成績が1つずつ上がりました。さらに、音楽のクラスでは最も仲間を励まし、勇気づけた生徒に贈られる賞を。学校の方からもカーマンハイスクールプライドアワードをいただくことができました。

クラスメートのほか、お昼休みや休み時間を共に過ごしたかけがいのない友達もできました。私は、何とか友達をはじめ先生方、ホストファミリーに自分が持っている力で恩返しができないかと悩んでいました。その時にある友達からタレントショーが1月にあることを聞き、勇気を振り絞って出場することにしました。当日、ホストファミリーは残念ながら来ることができませんでしたが、友達も含め200人以上の聴衆の中で、日本舞踊を感謝の思いを込めて披露することができました。たくさんの人からとてもかっこよかった、感動で涙が出そうになったよと、本当に嬉しい言葉をかけてもらいました。

私のホストファミリーは3回替わったのですが、3家族ともとても仲が良く、自分を本当の娘、孫のようにお世話をしてくれました。最初の家族は従姉妹家族も合わせて23人もいました。皆さんはバラバラに住んでいるのですが、週に1回、月曜日の夜にみんなが集まりディナーパーティをします。この家族では、従姉妹達に書道の書き方を教えたり、折り紙を折ったりして日本の文化を楽しみながら伝えました。私をハワイにも連れて行ってくれました。真珠湾攻撃の資料館にも行き、日本とアメリカの歴史を実際に見て体感する貴重なチャンスでした。

2番目の家族は、ホストパパ、ママ、2人のホストシスター達で、1番目のペアレントの息子さんの家族でした。シスター達はすごく可愛く、私の英語力をとても鍛えてくれたと思います。

3番目の家族は、アメリカを飛び立つ最後の最後まで、私のためにたくさんのお世話をしてくれました。帰国する前にはお別れ会を開いてくれて、地区委員長さんをはじめ、学校の友達、カーマンRCの皆さん、姉妹都市委員会の皆さん、そして、1番目と2番目のホストファミリーも来てくれました。また、今年フレスノのガバナーに就任されたリーさんのホームクラブであるサリナンスから激励の品もいただきました。一生忘れることのないお別れパーティでした。

カーマンでは毎年収穫祭というお祭りが行われます。カーマンRCの方からこの祭りにぜひ参加して欲しいと言われる、カーマンRCの人たちと一緒に、ナンチュウソーランを踊りました。お客さん達は興味津々で笑顔で応援してくれました。フレスノと高知は今年で48年間姉妹都市の関係を築いています。10月には、高知から姉妹都市委員会に携わっている方々が来られ、私も同行する機会がありました。初めて、高知とフレスノの架け橋を築こうとしている人々とお会いし、心に触れ、たくさんのお話を学びました。

私のカウンセラーの方は、お子さんはいなかったのです

が、その分、私を娘のように可愛がってくれました。空港にも迎えに来てくれて、次の日は学校にも一緒に行って、契約書や資料の書き方も教えてくれて、最初から最後までたくさんお世話をいただきました。日本に帰ってから、無事に着いたとメールを送りました。ロータリーの交換留学生になって、世界中に友達をつくることができました。20カ国以上に友達がいるということは、ロータリーの交換留学生にならないと叶わなかったことだと思います。ブレザーについているバッジは、各国の留学生たちと交換したもので、そこから交流が広がって友達が増えていきました。このバッジの数イコールどれだけ世界中に友達がいるかという証だと思います。

私がアメリカに行く前に、母が「英語を習得することが最大の目的ではなく、それが手段になったらいいね」と言ってくれたことをこの1年間、心にかけて頑張ってきました。そして、この1年間を通して学んだことは、どんなに小さな努力であっても必ず花が開くということです。また、感謝の思いを持ち続ける人はどんなことがあっても強く、前に一歩一歩進むことができると確信しています。

最後に、この1年間、自分を支え続けてくれた言葉を紹介します。

「世界といっても根本は人間対人間です。同じ人間という視点に立てば、共通点はたくさん見つかります。生命という最も奥深い次元で心が通う対話を進めることができるのです。ともあれ、外国の方々とは友情を結ぶといっても何も特別なことではありません。人間として尊敬するのです。人間として率直に語るのです。人間として理解し合うのです。故に、人間としての振る舞いが重要です。例えば、自分から挨拶ができる人、自分から声をかけられる人は世界市民です。朗らかな挨拶一つ、明るい声一つで、ああこの人はいい人だなと相手が安心し、うち解け合うことができるからです。

また、約束は必ず守ることも世界の指導者に共通しています。ある方は、青年の最高の修行は約束を守ることだと教えてくださっています。偉大な人は信義を貫きます。友との約束、そして自分自身との約束を絶対に破りません。誓ったことを必ずやり通す、この人間としての信念が、君を、あなたを世界市民として育ててくれるんだよ。そしてまた、未来学者ヘンダーソン博士は言われています。世界市民とは、自分が今いる場所から可能な限りの行動を起こす人」

この1年間将来絶対に忘れることのない充実した日々をアメリカで送らせて頂きました。それはすべて皆さんのサポートのおかげです。日本に帰ってからもこの経験と学んだことを十分に生かせるよう、人間として大きく成長していきたいと思っています。本当にありがとうございました。



● 幹事報告

- ・ 9月のロータリーレートは1ドル100円です。
- ・ 地区大会の記録誌ができましたので、勉強をしておいてください。
- ・ 来週は、グループ夜間例会です。
- ・ 9月のガバナー随員の方は、例会終了後、2、3分、打ち合わせを行います。

◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
8月27日	(-5)86	63	10	8	87.65
8月13日	ロータリー休日				

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC 9月12日 夜間例会(城)	高知ロイヤルRC 9月17日 ロータリー休日(旭)
高知南RC 9月19日 月見夜間例会(阪)	高知西RC 9月27日 夜間例会(三)
高知北RC 9月30日 職場例会(三)	

※サインメーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザ クラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱**

- 入交 章二 そらさん、お帰りなさい。EVAさん、Welcome.伊丹さん、お疲れさまでした。インターナショナルで
 愉快的な例会をありがとうございました。EVAちゃん、Please enjoy your stay in Kochi!
- 中村 裕司 長期交換のお二人、ようこそ高知ロータリークラブへ。エヴァさん、健康で楽しい1年をエンジョイして
 ください。そらさん、これからもお世話になった方々への感謝を忘れず、さらに高い目標に向かって頑
 張ってください。
- 藤田 洋子 娘の孫が短期交換留学生のNJから先日帰ってきました。とても楽しかった、また行きたいそうです。
 伊丹さん、大変お世話になりました。いろいろご意見もあることは承知していますが、毎年毎年のこう
 いう小さな積み重ねが国際交流の芽生えの手助けをしているのでは・・・と私は思います。
- 佐竹 新市 3年生(8歳)の長男、秀太が2週間弱ですが、オーストラリアケアンズにホームステイに行き、無事
 帰国しました。途中、泣いて電話してましたが、元気でホッとしました。今日の岡林そらさんのように、
 立派なスピーチが早くできるようになるとよいのですが。
- 伊丹 由美 8月1日から22日(高知着は23日)7470地区ニュージャージーとの短期交換プログラムのリーダーを
 務めさせていただきました。2人のジムさんと、ガバナーのバリーさんを中心に多くのホストファミリー
 の支えもあって、無事プログラムを終了することができました。一緒にニュージャージーに行った、高
 知南クラブの門田リーダー、中川リーダー、そして2670地区の皆様感謝を込めてニコニコします。
- 小山 勝久 親睦委員のアサヒビールの小山です。本日は、9月上旬から順次切り替わっていくクオリティアップし
 た「ドライゼロ」をお持ちしています。アルコール0、カロリー0、糖質0のトリプルゼロに加えて、クリ
 ーミーな泡でさらにおいしさアップしております。よく冷やしてお試してください。
- 竹内 克之 函館に転勤になった明治安田生命の田中さんに会ってきました。夏の北海道は爽やかで食べるもの
 もおいしいのに、なぜか「高知がえい、高知がえい」と連発しておりました。早く函館の人になって、地
 域の方々のお役に立つてほしいものです。
- 森木潤一郎 家内の誕生日にスバラシイお花をいただきました。大変ありがとうございました。
- 古谷 一 妻の誕生日にお花をいただきありがとうございました。妻はすっかり私からの贈り物と信じきっており
 ます。これから1カ月は仲むつまじい夫婦でいられます。

 **9月のお祝い**

- (会員誕生日) 尾木謙三 野崎貴典 土本昭雄 竹村修己
 安永眞澄 後藤義孝 藤田洋子 各会員
- (配偶者誕生日) 大久保由起子 永野尚子 亥角理絵 土本雅子 佐竹真紀 各会員配偶者
- (結婚記念日) 前田道雄 松岡宣明 杉浦俊彦 各会員

● 累計額 [8月27日現在]

ニコニコ箱	228,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	32,709円	ポリオ募金	86,800円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	---------

■ 次週のプログラム [9月10日]

グループ夜間例会報告

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>